

■審査評価基準(100点満点)

項目番号	項目名	項目の説明	着眼点・視点	配点		
				満点	1次審査	2次審査
1	現状把握力	障害福祉に関する国や県、社会情勢等の現状を把握しているか	・現状の把握・整理ができているか ・2つの課題につなげるために取捨選択は適当か	8	5	3
2	課題認識力	把握した現状を踏まえ、障害福祉をめぐる具体的な課題が提起されているか	・1で示された現状を踏まえた課題提起ができるか(納得感のある課題か) ・3の提案につなげるために課題の抽象度は適当か	8	5	3
3	提案力① (施策提案)	提起した課題に対し、具体的な方針や施策などが提案できているか	・2で示された課題の解決策となり得る施策等が提案できているか ・提案された施策は実現性があるものか	10	7	3
4	提案力② (調査手法)	基礎調査結果を計画策定の根拠とするための方法や回収率を向上させるための方法が提案できているか	・提案された調査手法は適当か ・調査結果を計画策定にどう生かすかが明確か ・回答しやすくする工夫や回答促進の取組が提案できているか	8	5	3
5	分析力	基礎調査結果を集計、把握し、ニーズや課題を正しく分析できるか	・4を踏まえた分析方法が提案されているか(ただ単に技術の提示になっていないか) ・提案された分析手法は適当か	8	5	3
6	理解力	現状把握、課題認識及び提案は柏市の現行計画を的確に理解し、それを踏まえた内容になっているか	・1～5の内容が柏市の現行計画を踏まえた内容になっているか(重点施策や柱の目指す姿を踏まえているか) ・質疑で指摘された課題を正しく把握できるか。	12	7	5
7	デザイン性	提案内容が伝わるような企画提案書になっているか。提案された報告書や計画書の体裁は見やすいか	・読めばわかる文章校正になっているか ・デザインは見やすいか	12	12	0
8	受注意欲	担当者の熱意、積極性、受注意欲は感じられるか。質問に対して的確に応答しているか	・プレゼン資料の音読になっていないか ・プレゼン資料の理解につながる説明になっているか ・質疑応答が嗜み合っているか	10	0	10
9	計画力	業務工程は現実的・具体的で実現可能なものか。タイムマネジメントができているか	・各会議体の日程感を適切に把握できているか ・納期は守られているか ・プレゼンテーション審査の時間配分は適当か	8	3	5
10	社内体制	動員計画は妥当であるか。複数名で当業務内容を共有し、バックアップ体制ができているか	・担当者1名に依存する体制ではないか ・情報共有の手法が提案されているか	3	3	0
11	実績	過去に受託した同事業の基礎調査結果や計画書は見やすく分かりやすいものか	・デザインは見やすいか	3	3	0
12	見積額	業務に見合った適正な価格設定がされているか	・予算内か ・用途不明な支出項目がないか	10	10	0
		合計		100	65	35